

授業科目名	副科実技 I ～VIII	担当形態	実技		
		開講学期	春・秋		
担当教員	実技担当教員	単位	1	年次	1, 2, 3, 4

＝授業のテーマ及び到達目標＝

主専攻以外の楽器での実技に取り組む事で、音楽的見識を高め、音楽表現における多角的な視点を養う。

＝履修の条件と学習の方法＝

十分に練習してレッスンに臨むこと。

＝授業の概要＝

この授業は、主専攻以外の楽器での実技に取り組む事で音楽的見識を高め、音楽表現における多角的な視点を養うことを目標としたものである。

＝授業計画＝

(1年次)

1期 各自が任意の実技楽器(または声楽、作曲)を選び、あるいは継続したいものを選び、週一回のレッスンによる指導を受ける。履修曲目については担当教員と相談の上、決めていく。

2期 1期で学んだことをふまえ、さらに研鑽を積む。

(2年次)

3期 1, 2期で学んだことをふまえ、さらに研鑽を積む。

4期 1～3期で学んだことをふまえ、さらに研鑽を積む。

(3年次)

5期 1～4期で学んだことをふまえ、さらに研鑽を積む。

6期 1～5期で学んだことをふまえ、さらに研鑽を積む。

(4年次)

7期 1～6期で学んだことをふまえ、さらに研鑽を積む。

8期 1～7期で学んだことをふまえ、さらに研鑽を積む。

＝テキスト(必携)＝

＝参考書・参考資料(必携)＝

=成績評価の方法と評価の基準=

実技試験または各担当教員による授業内での評価で成績を出す。

=その他=

*副科実技Ⅰ～Ⅷの区分科目（22分個人レッスン）

鍵盤楽器実技Ⅰ～Ⅷ、管楽器実技Ⅰ～Ⅷ、弦楽器実技Ⅰ～Ⅷ、邦楽器実技Ⅰ～Ⅷ、声楽実技Ⅰ～Ⅷ、作曲実技Ⅰ～Ⅷ、ジャズ実技Ⅰ～Ⅷ